

## 注 意 報

農技セ第4524号  
平成25年9月2日

各関係機関長 殿  
病虫害防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
病虫害防除所長  
(公印省略)

平成25年度農作物病虫害発生予察情報について

平成25年度農作物病虫害発生予察注意報第3号を公表したので送付します。

平成25年度病虫害発生予察注意報第3号

平成25年9月2日  
徳 島 県

8月後半の巡回調査において、トビイロウンカの生息密度が平年に比べて高かったことから、9月中旬以降に収穫する圃場では坪枯れの発生が懸念されますので、注意報を発令します。

現地においては発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

作物名：普通期水稻（9月中旬以降に収穫するヒノヒカリ等）

病虫害名：トビイロウンカ

1. 発生地域 県内全域（9月中旬以降に収穫する圃場）
2. 発生時期 9月～
3. 発生程度 多(前年より多く、平年より多い)
4. 注意報発令の根拠
  - (1) 8月後半の巡回調査では、発生圃場率が76.0%、株当たり寄生虫数が0.72頭であり、平年(1.8%, 0.00頭)に比べて高めの発生である。特に、西部地域では発生圃場率が80.0%、株当たり寄生虫数が1.64頭であり、平年(3.8%, 0.01頭)に比べて高めの発生である。また、短翅型雌成虫も認められた。
  - (2) 徳島地方气象台が8月29日に発表した1ヶ月予報では、平年に比べ晴れの日が少ないと見込まれている。気温は平年より高く、降水量は平年より多く、日照時間は平年並または少ないと予想されており、やや発生助長的な気象条件である。
5. 防除法等
  - (1) 圃場における発生状況を早期に確認し、1株当たりの成幼虫数が1頭以上の場合は薬剤防除を行う。
  - (2) 本虫は株元に生息しているので、薬剤が株元に十分到達するように丁寧に散布する。
  - (3) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。